

2003年新年号

ほくし

発行所

社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号
プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

年頭所感

大阪北区歯科医師会 会長 黒川 森夫



明けましておめでとうございます。

会員の先生方にはご家族
お揃いでお健やかによいお
年をお迎えのこととお慶び

申し上げます。

昨年は、会員の皆様方の
温かいご協力と、深いご理
解に支えられて伝統ある北
区歯科医師会の会務に携わ
ってまいりましたが、早や
あと三ヶ月の任期を残すの
みとなりました。

年度始めに常に次のよう
な五項目のスローガンを掲げ
させていたいております。
一、執行部一丸となった会



「明石海峡」 撮影 野口 秀夫

員の方々のための円滑
な会務運営

一、明るく、活気ある歯科
医師会の推進

一、会内融和

一、伝統の継承

一、対外との緊密な連携

これらを念頭に置き、こ
れまでの貴重な体験を生か
しながら執行部一丸となっ
て会務運営に取り組んでま
いりましたが、お蔭さまで
これまでまず大禍なく諸事
業を進めさせていただいて
おり、役員一同心から感謝
致しております。

さて昨年の大きな出来事
として、五月二十六日、長
年にわたり私共のリーダー
として歯科界発展のために
尽され、当会においても顧
問として二十有余年にわた
り大所高所からご指導いた
だいた奥野喜一先生が逝去
されたことであります。当
会にとつては甚大な損失で
あり、大きな支柱を失った
ことになりましたが、これか
らは、先生が残された数々
の貴重な遺産を糧として執
行部一丸となって支部発展
のため努力致したいと考え
ております。

また、慶事として、平成十
四年度春の叙勲に井上前会
長が勲五等雙光旭日章を受
賞され、八月六日会員の方々
のご協力を得て当会が中心

となつて華やかでファミリ
ーな祝賀会を挙行でき、好評
を博したところであります。

今年もまた医療改革の名
のもとに政府の打ち出す医
療費抑制政策の嵐が吹きす
さぶかつてなかつた激動の
年となることが予測されま
す。このような時こそ北区
歯科医師会伝統の「和を以
って貴しと為す」の精神を
旗印に、会員相互が一致団
結し、協力し合い、助け合
い、知恵を出し合うと共に、
引き続き府歯科医師会のご
指導を仰ぎながら、正しい
時代認識のもとに行動すべ
きであると思います。

私共執行部は、以上のこ
とを念頭において更なる意
欲と情熱を燃やして残され
た任期いっぱい会務運営に
あたると共に、北区内での
行政、医師会、薬剤師会、
そしてデンタルファミリ
ーである歯科技工士会、歯科
衛生士会、更には関係団体
の方々ともこれまで以上に
連携を密にして、地域歯科
医療発展のために全力を注
ぐ覚悟であります。どうぞ
本年も旧に倍するご指導ご
鞭撻をいただきますようお
願い申し上げます。

最後に、今年こそよい年
になりますことを心から念
願致しまして念頭のご挨拶
とさせていただきます。

パノラマ

グローバルスタン
ダードと言わ
れて久しいが、
本当にグローバ
ルでかつスタン
ダードであるの
か？。アメリカ
社会のそれもこ
く一部の利益を守る為の。
規格、ルールの押し付けで
はないだろうか。

各国には、その国の風土・
伝統文化・宗教に合った規
準があるものであろう。江戸
時代、江戸庶民には、守らな
ければならない、細かな法律、
規則は無かった。それでも、
大家をはじめとする、町役や、
平素の近所づきあい、お互
いに斟酌しあうことによつ
て成り立つ向三軒両隣、に
より普段の生活は、平穩無
事に営まれていた。こうい
う社会の延長線上に、現在
の日本がある。日本の社会
の基本は、日本標準であり、
これからの日本を支えて行
くのも、これであろう。低
迷した、日本を改革し、良
い方向に導いていくのは、
日本の土に根ざした制度に、
世界の改革の風を取り入れ、
地方の文化・伝統・活力を
活かした考え方であろう。
例えば、大阪の歴史と民力
を基にした「オオサカ・オ
リジナル」。本年が良い年
でありますように。

(B)

年頭所感

大阪府歯科医師会
会長 岡 邦恭



明けましておめでとうございます。会員の皆様方と、ご家族にとつて新しい年が豊かで、心安らぐ年となりますよう、お祈り申し上げます。

小泉内閣が誕生して以来、経済情勢は悪化の一途を辿り、社会保障の後退と共に歯科医療界を取り巻く環境も厳しさを増しています。この厳寒の時期にこそ、先人が築かれた歯科医学の尊厳、それに基づく歯科医療の専門性、公共性に思いを致し、歯科医療の価値観を高めるための地道な努力を重ね、会員の皆様方の負託に応えるよう、残された任期一杯、会務の執行に全力を挙げる所存です。

さて、昨年は年明け早々から、小泉首相独断専行による高齢者の1割目負担、被用者保険本人3割負担の実施が決定され、大きな衝撃が国民と医療界を包みま

した。医療制度改革大綱や

閣議決定までも無視し、強引に患者負担を高めたことは小泉首相の強権的な体質を表すと共に、権力の恐ろしさをまざまざと見せつけました。しかしながら、権力にひるみ、露骨な医療費削減を容認し、今や、日本の文化とさえ言える国民皆保険制度の衰退を、只々手をこまねいて傍観している訳には参りません。再び皆様方の力をお借りし、理不尽な政策には力の及ぶ限り対峙することが急務であると考えております。

昨年来、市場原理を振りかざす経済財政諮問会議、総合規制改革会議は、ともに医療への株式会社社の参入や混合診療の導入等々を提言し、規制緩和実施への執拗で強い意思を示しています。また、飽くなき利潤を求める米国政府の外圧も加わり、今や医療は資本の草刈場にされようとしています。医療の非効率性が喧伝されますが日本の医療費の対GDP比は僅かに7%台ですし、70歳以下の医療費は対GDP比5%以下という低さです。混合診療の導

入は医療経営を潤すようなものではなく、必ずや公的保険の縮小を伴いますし、階層医療への端緒ともなりましょう。

日本の構造改革は「新自由主義」と呼ばれる市場万能主義を採る経済政策に基づいていますが、「市場」は暴力性と言う側面も持ち合わせており、全てのものに市場経済を当てはめることには無理があります。中曽根内閣から続いていた構造改革は90年代を「失われた10年」と言う悲劇に仕立て上げました。為政者は一連の改革が誤りであったと気付き、勇気をもって政策の転換を行なうべきです。

国民が呻吟し、血のにじむような努力を重ねても倒産や失業が襲いかかり、疾病が追い討ちをかけるような悪夢の如き現実を許してはなりません。あまねく人々の夢と希望を育み、血の通った温かい、より人間らしい社会を構築する為にこそ経済があると信じます。寝食を忘れ、国民医療の育成に奔走した先達の熱い血潮を受け継ぎ、社会保障の充実、国民皆保険の更なる充実を目指し、更に努力を重ねる事を誓い年頭の所感といたします。

年頭所感

北区長 川崎 治



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、すがすがしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申

しあげます。

貴歯科医師会におかれましては、「みんなの健康まつり」や、地域の「ふれあい喫茶」での歯科相談など区民の健康保持に寄与され、健康で明るい北区のまちづくりにご尽力をいただいておりますことに心から感謝を申しあげます。

新年のご挨拶

大阪市北保健センター
所長 小西 省三郎



とに心から感謝し厚くお礼申しあげます。

さて、昨年は保健センターが区役所に組織統合され、今年からは保健福祉担当部門として稼働してまいります。これに伴い、市民の健康と安全を実現していくため、保健・医療・福祉の連携を図り、より一層の市民サービス向上をすすめてまいりますので、今後とも皆様方の温かいご理解とお力添えをお願い申しあげます。

最後に、北区歯科医師会のみますますのご発展と皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し新年のご挨拶といたします。

センターが統合され保健・医療・福祉の一体的なサービスの提供がはじまります。

区民の皆様が安心して、健康にくらせるまち、ぬくもりとふれあいのあるまちの実現にむけて今まで以上に全力を尽くしてまいりますので、貴歯科医師会の更なるご協力をお願い申し上げますとともに、ますますのご発展と皆様方のご健勝ご多幸を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成15年北区歯科医師会
新年互礼会のお知らせ

日時

平成15年1月21日(火)

午後7時

(午後6時半 受付開始)

会費

1万円

場所

大阪東急ホテル3階

『松風の間』

北区茶屋町七一〇

電話(〇六六三三一一四二二



未年年男

大正 8 年
昭和 6 年
18 年
30 年
42 年



年男

12 班 阿河 敏之
(昭和 6 年 1 月 10 日生)



風に聞け、何れが先きに散る木の葉かな。―漱石
生まれ年が昭和六年（六白の未年）で満州事変が始まり、ついで日支事変、太平洋戦争と敗戦迄、足掛け十四年、少年期青年期を過ごした。次の未年の昭和十八年は前年のガナルカナル島敗退後、山本五十六連合艦隊司令長官の戦死、アッツ島守備隊の玉碎等暗いニュースが続いた。
戦後は高度経済成長で歯科界も我が世の春を謳歌した。当時の大阪の会長、日歯の副会長もしておられた緒方終造氏は豪放磊落な方で東京から帰られると宴席で先日は音羽邸に鳩山一郎

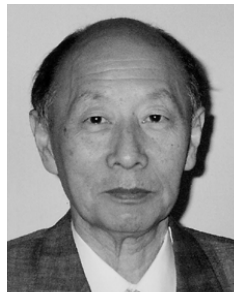
（元首相）を訪ねた。また興銀の中山素平氏と懇談したとか、スケールの大きい話をされ、聞くのが楽しみでしたが、近い将来、日本の歯科医は働かなくても食べていける様になると、豪語されておられたが、不況の現在働いてもやって行けない状態になりあの世に行ってお尋ねし度いと思ってる。未年の六白を過去にさかのぼると昭和 42 年ベトナム戦争、前の未年（平成 3 年）は湾岸戦争である。今年は六白・癸未の年は戦争、暴動・暗殺・政党内紛というものをはらんだ年だけに大不況下の殺伐とした現象がニュースとしてとりあげられると思はれる。氷河期にあると云はれる歯科界にあつて特に若い歯科医の方は大変なご苦労だと推察されます。然し苦難な時程眞価は発揮され、将来への展望が開かれるのです。人生は長さでなく深さであり、巾であると肝に銘じて頂き度い。人生ふり返って見て良き師に恵まれ感謝し

ている昨今である。大歯大教授の小野寅之助、ドクトル吉崎誓信学長、松岡操一、吉田寿、神戸の北野信治ドクトル、また京大の鈴江懐、阪大の弓倉繁家教授等立派な先生であつた。

人生は何歳からでも切り拓く事が出来る。大切なことは裸の人間としてどんな生き方が出来るかなんです。作家城山三郎の言葉ですが含蓄ある言葉です。

夢想ネクストワン

12 班 中西 國夫
(昭和 6 年 8 月 14 日生)



遠い昔に「ネクストワン」と云う言葉に出会ったかのチャップリンが「貴方の会心の作品は？」と訊ねられたときの返答だったぞうだ。このキザな一言がずっと私の頭に巣喰っている。生涯に一度は吐き出してみたい台詞の一つではある。その「ネクストワン」を考証も知識もなくそして乱暴に愚考してみた。当のチャップリンにした

ところで本当に自信ある次作の構想に裏打ちされた正直な応答だったとは限らない寧ろそれ迄彼が製作に携わってきたあらゆる環境とすべての条件に対する鋭い皮肉であつたとした方が面白いかも知れない。

もう一つ彼の心中に「ネクストワン」として表現した無限の可能性への憧れが咄嗟に口から飛び出したとも思える。

年男

11 班 大塚 俊裕
(昭和 30 年 12 月 8 日生)



ふと我に帰ればこれは年男の挨拶の原稿の筈。七十一歳の老人の「ねくすとわん」には過去への懺悔と有限の諦めが籠もる。若者の覇気ある「ネクストワン」の声を聞きたい。

新年明けましておめでとうございます。会員の先生方にはお健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
「光陰矢の如し」とは、よく言ったものです。いつの間にか私も、4 度目の干支の巡りを迎える年齢になつてしまいました。子供も高校生や中学生になり、これからは自らの健康を考えなければならぬ世代に突

未年年男会員

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 14 班・片山哲之(大正 8 年 11 月 24 日) | 12 班・田中康隆(昭和 30 年 7 月 11 日) |
| 13 班・藤田 弘(昭和 6 年 1 月 2 日) | 15 班・樋口春彦(昭和 42 年 5 月 19 日) |
| 1 班・猪木一成(昭和 6 年 11 月 2 日) | 7 班・辻井 隆(昭和 42 年 10 月 15 日) |
| 1 班・服部 彪(昭和 6 年 12 月 15 日) | 5 班・市来正博(昭和 42 年 10 月 29 日) |

入です。体に悪い、酒、たばこ、肥満のうち、たばこは 8 年前にやめました、酒は人とのつき合いもあり中々、量が減りそうにありません。残りの肥満についても何度か減量作戦を試みましたが、己の意志の軟弱さからリバウンドを繰り返しております。今年こそ減量に成功するのが目標です。

北区みんなの健康まつり

H14
10.19

10月19日(土) 北区民センターに於て、北区みんなの健康まつりが開催されました。



小雨まじりの天候でしたが、会場の午後0時30分前には、百人近くの区民の皆様が列をつくり、各種基本検査、医療相談、歯科健康相談、薬、保健相談、生活環境、救急コーナーなどに北区民を中心に、1056名が来場されました。歯科コーナーでは相談に加えて、昨年に続き、歯科検診、口腔内容に関する食習慣などのアンケート調査も実施され、145名が来られました。希望者にはブラッシング

学術講演会

H14
10.22

平成14年10月22日(火) 北区民センターにおいて、大阪歯科大学細菌学講座教授、福島久典先生をお招きして、「細菌を知る・エンドが変わる」と題し学術講演会が開催された。

富崎学術理事による開会の辞に始まり黒川会長からのご挨拶の後、講演が始まった。

まず、先生のいつもの講演スタイルであるホワイトボードを用い、抜髄根管が感染している証拠と根管内に細菌を残してはならない



理由について、臨床に近い観点から解説していただいた。そして根管充填の時期は臨床症状が無くなったときではなく、根管内が無菌になった時と考えるのが本

グ指導も行なわれ、歯科の重要性を再認識したいという声が多く聞かれました。尚、今年のテーマは「健康づくりでいきいき人生」でした。

(地域医療部・谷口浩康記)



来の姿であることを力説された。その後スライドを用い根尖部付近の細菌塊の電顕写真を数多く提示され、引き続き根管内の無菌化を確認するために先生が考案されたチェアサイド嫌気培養システムについての紹介がなされた。

会場内は基礎と臨床を結びつける講演内容に始終熱気にあふれ、また講演終了後も数々の質問がなされ予定時間をはるかにオーバーするほどであった。

講演の最後に中谷副会長より謝辞の言葉があり、無事講演会が終了された。
(学術部・福西一浩記)

医療保険講習会

H14
11.19

去る11月19日火曜日7時より、新阪急ビルスカイルームにおいて府歯医療保険担当理事の古川壽男先生を講師にお招きして、府歯指導型の医療保険講習会が行われました。百六十余名の会員及びスタッフの皆さんに参加いただきました。史上初のマイナス改定となりまして今年度の診療報酬改定ですが「かかりつけ初診」等の制度やルールをよく理解



した上で適切なレセプト請求をとる指導がありました。また新設されました「歯周病のメインテナンス」のP継続とP総診の解釈について具体的な症例を挙げて解説いただきました。また高齢者の一部負担金の変更に付いて別資料で説明がありました。今後ますます、このような制度上の改革が予想されるところでした。

(医療保険部)



医療保健部からのお知らせ

現在「カルテの摘要欄記載」の一覧表作成を北区歯科医師会医療保険部で企画検討中です。

選挙管理委員会

H14
12.4

十二月四日(水) 午後六時三十分より北区歯科医師会事務所に於いて、平成十四年度第一回選挙管理委員会が、奥村勇先生、澤英一先生、竹花一先生、上田祐嗣先生、多田義隆先生の五名の委員に黒川会長、東郷専務、大塚総務の三名のオブザーバーが出席のもと開催されました。東郷専務の司会で、黒川会長の挨拶に始まり、協議では、平成十四年度の委員長に奥村先生が満場一致で決定され、委員長の指名で副委員長には竹花先生が決定いたしました。その後、奥村委員長のもと、平成十五・十六年度社団法人大阪北区歯科医師会会長・監事選挙日程について協議がなされました。

(選挙管理委員会)

会員親睦パーティー2002 『2年ぶりの親睦会!』

H14
11.21

『会員親睦パーティー2002』と名うって11月21日新阪急ホテルにて2年ぶり親睦会を開催致しました。

60名余りの先生方が参加し2時間と言う限られた時間の中でしたが大いに盛り上がりました。

まず、会長挨拶があり続いて三浦監事の乾杯の音頭で開宴し、料理は着座でのビッフェスタイルでしたので皆様好きな食べ物や飲料を取りながら御歓談されました。

少し落ち着いた所で『豪

華商品』!?が当るビンゴ大会を開催しました。1等の商品は多数のリーチ目の中から多田先生がゲットされ黒川会長より約2万円相当の商品目録が手渡されました。

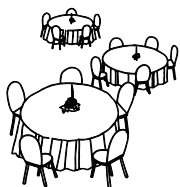
また最後の時間を利用し各自100円玉を手にジャ



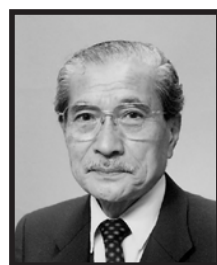
ンケンゲームを開催し優勝は澤先生が勝ち取られ持ちきれんばかりの100円玉を手に入れましたが、先生のご意向で全額を会へ寄付されました。

夏から福祉部一同にて企画・準備してまいりました。が盛会になった事を皆様に感謝致します。

(福祉I・三宅貴記)



訃報



荒垣 一郎 先生(11班)

御略歴

大正十二年二月三日生

昭和十九年

日本大学専門部卒業

京都大学医学部専修科

御自宅

京都府長岡京市今里一十九一六

荒垣一郎先生を悼む

会長 黒川 森夫

私とは北区歯科医師会の中で約三十年間大先輩としておつき合いがあり、私の執行部においても二期にわたり監事として大所、高所から私共をご指導いただいた荒垣一郎先生が去る十二月十六日急逝された。三年前のご病氣も回復に向い、最近ではスタッフと食事をされていたとお聞きしていたのに突然の悲報に耳を疑ったものである。

思えば先生は、その朗らかなお人柄から「荒さん」の愛称で多くの人々から親しまれ、好かれ、また尊敬されていた。古くから当会ならびに府歯の役員、社保審査委員など



林 重夫 先生(班外)

御略歴

明治四十四年八月四日生

昭和十二年

京城歯科医専卒業

御自宅

兵庫県芦屋市浜芦屋町三十五一三〇四

を歴任されながら当会会員をご指導いただいた会の重鎮であつたが、一方では人とのおつき合いを大変重んじられ、支部旅行、役員旅行には欠かさず出席されていた。また、酒をこよなく愛され、宴げなわともなれば、凛とした態度で張りのある美声を披露、「麦と兵隊」、「異国の丘」、「青い山脈」などナツメロシリーズを綴られていたお姿が思い出される。なかなかのおしゃれで、いつも奥様手作りの色々な蝶ネクタイをご自慢なさっていたことも懐かしい。

満面に笑みを浮かべ、目をしばたかせながら「黒川君、二ぱい行こう。」との荒さんのお誘いの声が今も聴えてきそうな気がしてならない。

先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

平成14年度 北歯ゴルフ同好会 秋季ゴルフコンペ成績

RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	HCP	NET
優勝	黒川 森夫	56	51	107	28	79
2位	石田 豪	50	54	104	25	79
3位	長谷川 泰彦	46	43	89	9	80
4位	安田 忠敬	49	48	97	12	85
5位	野口 秀夫	49	48	97	12	85
6位	大塚 俊裕	49	47	96	10	86
7位	藤田 正盛	50	55	105	18	87
8位	矢追 秀純	46	46	92	4	88
9位	西川 亨	52	45	97	9	88
10位	緒方 満	59	58	117	29	88
11位	加納 晴彦	59	52	111	21	90
12位	渡辺 道雄	50	53	103	10	93
13位	安田 次代	49	59	108	12	96
14位	田中 康隆	53	53	106	9	97
15位	大内 カヨ子	65	67	132	33	99
16位	大内 弘	60	68	128	28	100
17位	安田 清子	73	69	142	38	104
18位	大西 馨	72	61	133	28	105

ベ ス グ ロ …… 長谷川

ド ラ コ ン …… 大西、野口

ニ ア ビ ン …… 渡辺、矢追、西川

ド ラ チ ョ ン …… 大内(力)、黒川

大 波 …… 大西

小 波 …… 安田(忠)、緒方、野口

並 び …… 矢追、田中



平成十四年十一月四日(月)
に矢追秀純先生のお世話
で西宮高原ゴルフクラブ
に於て十四年度第二回ゴ
ルフコンペが開催された。
絶好のゴルフ日和を期
待していたが、あいにく
この日は、非常に風が強
く冷たい冬日となり、全
員寒さとの戦いの中でプ
レーした。その中で腰痛
に耐えながら、前半56と
崩れながら、後半51と踏
ん張った、黒川森夫北歯
会長が見事初優勝に輝いた。
実質Vも、非会員のため、
石田税理士は二位、三位



には、ベスグロの長谷川
先生が入賞した。
パーティの席上黒川会
長は「六十才の手習い
はありませんがこの一
年毎週二回ずつ、雨の日
も風の日も練習した成
果がやっと実ったと喜ん
でおります。これがフロ

北歯ゴルフ同好会秋季ゴルフコンペ

H14
11.4

クと云われない様にこれ
からも頑張りますのでよ
ろしく願います」と
述べられた。今回は、平
成十五年四月十三日(日)、
アートゴルフクラブにて
開催予定で、約十年ぶりに
ハンディキャップを元に
戻す事になりました。会
員の先生方の御協力をよ
ろしくお願い致します。

新入会員

3班・南 昌宏

(大歯大・昭和61年卒)



(診) 北区西天満二一六一

八堂ビル1F

F 電

(自) 河内長野市中片添町

四一六

電 〇七三二六三三三〇二

(趣味) 旅行、スキー、ゴルフ

9班・田中 孝一

(大阪大歯・平成元年卒)



(診) 北区堂山町一五

六三三三二九一一

F 六三三三二九一二

(自) 豊中市西緑丘三十一

一三六六〇一

電 六八五四七〇五〇

F 六八五四七〇五〇

(趣味) テニス、旅行

9班・荻澤 亮治

(明海大歯・平成六年卒)



(診) 北区万才町四一十二

浪速ビル1F

F 電

(自) 尼崎市南武庫之荘六

一ニ一 メゾンド

ファミリーユ四〇二

電 六四三三三四九三九

編集後記

「ほくし」第百六十号の発行
ができました。

平成十五年未年を迎え、
黒川会長の年頭所感に、五項
目のスローガンを掲げて会務
の指針を明確にされています。
ぜひご読下さい。岡府歯会長
をはじめ、北区長、保健センタ
ー長の挨拶、第三面に年男の
先生の所感を掲載しています。
第四面以降は昨年の執行部の
企画行事、計報、新入会会
員紹介と続いています。

今年も「ほくし」をよろし
くお願い致します。